



2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月13日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL <https://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安孫子 正
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡谷 直人 (TEL) 03-3541-5572
 定時株主総会開催予定日 2026年5月28日 配当支払開始予定日 2026年5月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の連結業績(2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	3,632	16.9	378	73.6	380	54.2	284	3.6
2025年2月期	3,106	1.8	218	7.4	246	11.0	274	7.3

(注) 包括利益 2026年2月期 135百万円(△83.3%) 2025年2月期 809百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	23.48	-	2.5	1.6	10.4
2025年2月期	22.65	-	2.5	1.0	7.0

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 -百万円 2025年2月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	24,326	11,367	46.7	937.97
2025年2月期	24,348	11,293	46.4	931.80

(参考) 自己資本 2026年2月期 11,367百万円 2025年2月期 11,293百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	705	△106	△63	2,570
2025年2月期	215	△40	△59	2,034

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	22.1	0.6
2026年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	21.3	0.5
2027年2月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		25.5	

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,852	3.6	200	△7.6	218	△8.6	173	△6.9	14.35
通期	3,697	1.8	339	△10.3	337	△11.3	237	△16.5	19.60

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 、 除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年2月期	12,170,000株	2025年2月期	12,170,000株
2026年2月期	50,356株	2025年2月期	50,306株
2026年2月期	12,119,690株	2025年2月期	12,119,694株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費や企業の設備投資が持ち直して景気が緩やかに回復する一方で、今後の物価や米国の通商政策をめぐる動向が景気を下押しするリスクに留意する必要がある等、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、劇場及び附帯施設を賃貸する不動産賃貸事業と食堂・飲食及び売店事業を展開する当社グループは、歌舞伎に注目が集まる中、来場者の増加を収益に繋げるべくこれまで以上に一体感をもって経営効率の改善を進め、業績の向上と従業員の意識改革に努めました。

その結果、当連結会計年度における売上高は3,632,657千円(前期比16.9%増)、営業利益は378,931千円(前期比73.6%増)、経常利益は380,553千円(前期比54.2%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は284,536千円(前期比3.6%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、テナントの賃料を増額改定し、劇場設備に係る保全作業は計画を逐一見直して必要なものを実施しました。その結果、売上高は2,026,197千円(前期比6.6%増)、セグメント利益は616,898千円(前期比7.1%増)となりました。

食堂・飲食事業については、5月、6月の襲名披露公演を記念した「襲名記念御膳」、「襲名弁当」を多くのお客様にご利用いただいた他、猛暑の影響もあり劇場内のドリンクコーナーや喫茶室「檜」が売上を伸ばしました。その結果、売上高は791,376千円(前期比35.5%増)、セグメント利益は73,118千円(前期比329.4%増)となりました。

売店事業については、各月の公演演目にちなんだオリジナル商品が好評を博した他、11月開催の「ねこ展」、12月開催の「アンティーク市」等の催しにより歌舞伎座地下の木挽町広場に初めて来場されるお客様も増え、土産品の売上が伸びました。歌舞伎に注目が集まる中、2026年1月の浅草公会堂「新春浅草歌舞伎」においても弁当や舞台写真の販売が好調でした。その結果、売上高は815,083千円(前期比31.0%増)、セグメント利益は186,021千円(前期比67.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ22,057千円減少し24,326,491千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ604,439千円増加し2,792,737千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加535,786千円、売掛金の増加16,791千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ626,496千円減少し21,533,753千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による減少181,670千円その他、有形固定資産及び無形固定資産の取得による増加143,029千円、減価償却による減少434,203千円であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ96,764千円減少し12,958,678千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ273,625千円増加し1,018,699千円となりました。主な要因は、未払金の増加134,960千円、未払法人税等の増加64,038千円、買掛金の増加63,169千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ370,390千円減少し11,939,979千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少292,809千円、投資有価証券の時価評価したこと等による繰延税金負債の減少80,476千円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ74,707千円増加し11,367,812千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の減少148,996千円、利益剰余金からの配当による減少60,598千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加284,536千円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.3%増加し46.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ535,786千円増加し2,570,307千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は705,871千円(前期は215,963千円の増加)となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前当期純利益380,553千円、減価償却費434,203千円、主な資金の減少要因は、長期前受金の減少額292,809千円、法人税等の支払額19,207千円、退職給付に係る負債の減少額15,809千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は106,968千円(前期は40,196千円の減少)となりました。これは有形固定資産の取得による支出89,023千円及び貸付けによる支出13,000千円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は63,115千円(前期は59,699千円の減少)となりました。これは配当金の支払額59,824千円があったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

2027年2月期の連結業績見通しにつきましては、松竹株式会社による歌舞伎座での興行計画やその属する業界で公表されている情報等も踏まえ、不動産賃貸、劇場関連施設での食事の提供及び弁当の販売、土産品の販売等による収益を見積って集計したものであります。保有資産の価値向上、飲食施設の利用率向上・売店の集客力を高める活性化策等により、通期の売上高は、不動産賃貸事業2,062百万円、食堂・飲食事業811百万円、売店事業823百万円の合計3,697百万円(前期比1.7%増)を見込んでおります。また、営業利益は339百万円(前期比10.3%減)、経常利益は337百万円(前期比11.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は237百万円(前期比16.5%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)については今後も制度動向等を注視して適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,520	2,570,307
売掛金	51,211	68,003
棚卸資産	27,655	29,304
その他	74,911	125,122
流動資産合計	2,188,298	2,792,737
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,502,862	12,528,810
減価償却累計額	△5,608,445	△5,962,987
建物及び構築物(純額)	6,894,417	6,565,823
機械装置及び運搬具	239,738	238,777
減価償却累計額	△238,764	△236,220
機械装置及び運搬具(純額)	974	2,556
工具、器具及び備品	295,893	292,710
減価償却累計額	△228,796	△222,541
工具、器具及び備品(純額)	67,097	70,168
土地	6,195,912	6,195,912
リース資産	-	23,341
減価償却累計額	-	△3,056
リース資産(純額)	-	20,285
有形固定資産合計	13,158,401	12,854,746
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
施設利用権	3,188	2,098
ソフトウェア	16,233	11,909
無形固定資産合計	2,632,721	2,627,307
投資その他の資産		
投資有価証券	5,843,345	5,661,674
長期前払費用	365,203	349,545
繰延税金資産	79,642	15,506
その他	80,934	24,972
投資その他の資産合計	6,369,126	6,051,699
固定資産合計	22,160,249	21,533,753
資産合計	24,348,548	24,326,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	140,940	204,110
未払金	108,222	243,182
未払費用	13,207	-
未払法人税等	14,473	78,512
未払消費税等	17,303	28,751
契約負債	8,358	10,901
前受金	411,738	412,550
賞与引当金	18,661	21,344
その他	12,166	19,346
流動負債合計	745,073	1,018,699
固定負債		
長期前受金	10,857,542	10,564,732
繰延税金負債	1,284,464	1,203,987
退職給付に係る負債	80,189	64,380
長期預り保証金	88,172	88,232
その他	-	18,645
固定負債合計	12,310,369	11,939,979
負債合計	13,055,443	12,958,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,264,975	3,264,975
利益剰余金	3,957,374	4,181,311
自己株式	△223,158	△223,392
株主資本合計	9,364,370	9,588,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,928,734	1,779,738
その他の包括利益累計額合計	1,928,734	1,779,738
純資産合計	11,293,105	11,367,812
負債純資産合計	24,348,548	24,326,491

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	3,106,550	3,632,657
売上原価	2,360,324	2,715,308
売上総利益	746,225	917,349
販売費及び一般管理費		
人件費	307,059	316,540
賞与引当金繰入額	9,799	9,124
退職給付費用	4,902	8,716
租税公課	34,137	36,145
減価償却費	3,808	4,007
その他の経費	168,196	163,884
販売費及び一般管理費合計	527,905	538,418
営業利益	218,320	378,931
営業外収益		
受取利息	605	3,634
受取配当金	19,400	20,755
助成金収入	630	630
雑収入	17,646	10,640
営業外収益合計	38,281	35,661
営業外費用		
固定資産除却損	8,108	25,375
棚卸資産廃棄損	812	-
ゴルフ会員権退会損	-	8,000
雑損失	911	662
営業外費用合計	9,832	34,038
経常利益	246,769	380,553
税金等調整前当期純利益	246,769	380,553
法人税、住民税及び事業税	29,538	79,684
法人税等調整額	△57,339	16,333
法人税等合計	△27,800	96,017
当期純利益	274,570	284,536
親会社株主に帰属する当期純利益	274,570	284,536

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益	274,570	284,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	535,316	△148,996
その他の包括利益合計	535,316	△148,996
包括利益	809,886	135,539
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	809,886	135,539

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,264,975	3,743,402	△223,158	9,150,398	1,393,418	1,393,418	10,543,816
当期変動額								
剰余金の配当			△60,598		△60,598			△60,598
親会社株主に帰属する当期純利益			274,570		274,570			274,570
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						535,316	535,316	535,316
当期変動額合計	-	-	213,972	-	213,972	535,316	535,316	749,288
当期末残高	2,365,180	3,264,975	3,957,374	△223,158	9,364,370	1,928,734	1,928,734	11,293,105

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,264,975	3,957,374	△223,158	9,364,370	1,928,734	1,928,734	11,293,105
当期変動額								
剰余金の配当			△60,598		△60,598			△60,598
親会社株主に帰属する当期純利益			284,536		284,536			284,536
自己株式の取得				△234	△234			△234
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△148,996	△148,996	△148,996
当期変動額合計	-	-	223,937	△234	223,703	△148,996	△148,996	74,707
当期末残高	2,365,180	3,264,975	4,181,311	△223,392	9,588,074	1,779,738	1,779,738	11,367,812

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	246,769	380,553
減価償却費	434,305	434,203
賞与引当金の増減額(△は減少)	382	2,682
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,676	△15,809
受取利息及び受取配当金	△20,005	△24,390
固定資産除却損	8,108	25,375
ゴルフ会員権退会損	-	8,000
棚卸資産廃棄損	812	-
売上債権の増減額(△は増加)	3,473	△16,791
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,618	△1,649
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,747	63,169
助成金収入	△630	△630
長期未払金の増減額(△は減少)	△98,490	-
長期前受金の増減額(△は減少)	△292,809	△292,809
長期預り保証金の増減額(△は減少)	5,510	60
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,242	11,447
その他	12,329	111,101
小計	283,060	684,514
利息及び配当金の受取額	20,005	24,390
法人税等の支払額	△87,732	△19,207
法人税等の還付額	-	15,544
助成金の受取額	630	630
営業活動によるキャッシュ・フロー	215,963	705,871
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,310	△89,023
有形固定資産の売却による収入	-	39
有形固定資産の除却による支出	△3,935	△5,097
無形固定資産の取得による支出	△7,949	△240
貸付けによる支出	-	△13,000
貸付金の回収による収入	-	353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,196	△106,968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△234
リース債務の返済による支出	-	△3,056
配当金の支払額	△59,699	△59,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,699	△63,115
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	116,067	535,786
現金及び現金同等物の期首残高	1,918,452	2,034,520
現金及び現金同等物の期末残高	2,034,520	2,570,307

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「不動産賃貸事業」、「食堂・飲食事業」及び「売店事業」を営んでおり、これを当社グループの報告セグメントとしております。

「不動産賃貸事業」は、土地及び店舗等の賃貸を行っております。

「食堂・飲食事業」は、食堂・飲食店舗の運営を行っております。

「売店事業」は、土産物などの販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	-	584,024	622,106	1,206,131	-	1,206,131
一定期間にわたり移転される財又はサービス	75,896	-	-	75,896	-	75,896
顧客との契約から生じる収益	75,896	584,024	622,106	1,282,027	-	1,282,027
その他の収益(注)3	1,824,522	-	-	1,824,522	-	1,824,522
外部顧客への売上高	1,900,418	584,024	622,106	3,106,550	-	3,106,550
セグメント間の内部売上高 又は振替高	90,917	1,481	1,370	93,769	△93,769	-
計	1,991,336	585,506	623,476	3,200,319	△93,769	3,106,550
セグメント利益	575,752	17,028	111,350	704,131	△485,811	218,320
セグメント資産	16,048,151	56,667	78,713	16,183,532	8,165,016	24,348,548
その他の項目						
減価償却費	419,624	6,194	4,831	430,651	3,653	434,305
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	17,976	6,097	1,895	25,969	10,068	36,038

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額△485,811千円は、セグメント間取引消去△18,066千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△467,744千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額8,165,016千円の主なものは、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。
- セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	14,605	791,376	815,083	1,621,065	-	1,621,065
一定期間にわたり移転される財又はサービス	69,637	-	-	69,637	-	69,637
顧客との契約から生じる収益	84,242	791,376	815,083	1,690,702	-	1,690,702
その他の収益(注)3	1,941,954	-	-	1,941,954	-	1,941,954
外部顧客への売上高	2,026,197	791,376	815,083	3,632,657	-	3,632,657
セグメント間の内部売上高 又は振替高	94,939	605	923	96,468	△ 96,468	-
計	2,121,136	791,982	816,007	3,729,126	△ 96,468	3,632,657
セグメント利益	616,898	73,118	186,021	876,039	△ 497,108	378,931
セグメント資産	15,724,789	69,173	88,034	15,881,997	8,444,493	24,326,491
その他の項目						
減価償却費	418,604	7,300	4,445	430,351	3,852	434,203
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	127,599	12,253	2,516	142,369	900	143,269

(注)1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額△497,108千円は、セグメント間取引消去△18,017千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△479,090千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額8,444,493千円の主なものは、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。
- セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

- 製品及びサービスごとの情報
セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 地域ごとの情報
 - 売上高
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。
 - 有形固定資産
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
- 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
松竹株式会社	1,629,026	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

- 製品及びサービスごとの情報
セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 地域ごとの情報
 - 売上高
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。
 - 有形固定資産
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
- 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
松竹株式会社	1,747,833	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	931円80銭	937円97銭
1株当たり当期純利益	22円65銭	23円48銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	274,570	284,536
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	274,570	284,536
普通株式の期中平均株式数(株)	12,119,694	12,119,690

(重要な後発事象)

該当事項はありません。